

富士市 震災復興 シンポジウム

～今から備える震災復興～

富士市自主防災組織リーダー研修会

第1部 基調講演(18:40～19:50)

講演
1

「震災復興まちづくり訓練
～なぜ復興に備えるのか～」

中林 一樹 氏

明治大学特任教授
首都大学東京名誉教授



講演
2

「富士市での取組
～吉原商店街の事例～」

池田 浩敬 氏

常葉大学教授



第2部 パネルディスカッション(20:00～21:00)

「今から備える震災復興」

コーディネーター

池田 浩敬 氏 常葉大学教授

パネリスト

中林 一樹 氏 明治大学特任教授
首都大学東京名誉教授

高澤 勝彦 氏 富士市地域防災指導員会会長

藁科 靖 富士市都市整備部長

日時

平成25年 11月6日 水

18:30～21:00 (開場18:00)

富士市文化会館

会場 **ロゼシアター** 中ホール

定員 700人 入場無料 / 申込不要

主催 富士市

お問い合わせ 都市計画課 / TEL 0545-55-2786 防災危機管理課 / TEL 0545-55-2715

富士市震災復興シンポジウム

～今から備える震災復興～

東日本大震災から2年以上経った現在でも、被災した多くの自治体において、復興の見通しが立たないなど、多くの住民の方々が、将来に対し不安な生活を送っています。そうした中、被災後、着実に復興への道のりを歩むためには、普段から復興について皆で考えておく必要があります。このことから、今回、復興や防災等の分野で先進的な取組や研究を行っている方々をお招きし、震災からの都市の復興に向けた意識を高めるため、シンポジウムを開催します。



中林 一樹 氏

明治大学危機管理研究センター特任教授 / 首都大学東京名誉教授
福井県出身 工学博士

1975年 東京都立大学工学研究科退学後、同理学部地理学科助手。1976年の酒田大火をきっかけに都市防災・復興研究を始める。理学部助教授を経て、1993年都立大学都市研究センター教授。1994年から独立大学院都市科学研究科教授を併任。大学改組により首都大学東京、都市科学研究科長などを経て2011年より現職。中央防災会議「首都直下地震避難対策等専門調査会」座長、東京都防災会議地震部副会長なども務める。

専門分野は都市防災、災害復興、都市計画



池田 浩敬 氏

常葉大学社会環境学部教授 学部長
東京都出身 博士(都市科学)

1985年早稲田大学大学院理工学研究科修士課程修了、㈱三菱総合研究所主任研究員及び東京都立大学大学院・博士課程を経て、2001年富士常葉大学助教授、2006年より現職。富士市都市計画マスタープラン策定委員会委員なども務める。

専門分野は、都市防災、災害復興、都市計画



高澤 勝彦 氏

富士市地域防災指導員会会長
富士市出身

阪神淡路大震災を教訓に、災害時の情報手段を確保するため、1996年に富士市アマチュア無線非常通信協力を立上げ、同会長に就任。その後、災害時にボランティアの受け入れや派遣するための窓口の必要性を感じ、複数の団体に組織する富士市災害ボランティア連絡会を設立。2007年からは地区の避難所である富士第二小学校の避難所運営マニュアルを作成し、現在まで、毎年訓練を実施している。

静岡県地域防災活動推進委員会委員や富士市都市計画マスタープラン策定委員なども務める。

藁科 靖

富士市都市整備部長
富士市出身

1978年入庁。市民部まちづくり課長、市民部長を経て、2012年より現職。

富士市まちづくり活動推進計画の策定にあたり、まちづくり活動活性化懇話会のオブザーバーを務めるなど、都市整備部門だけでなく、地域のまちづくり活動に広く精通している。

シンポジウムプログラム

18:30	開会
18:30~18:35	富士市長あいさつ
18:35~18:40	講師紹介
18:40~19:30	講演1 中林一樹氏 「震災復興まちづくり訓練～なぜ復興に備えるのか～」
19:30~19:50	講演2 池田浩敬氏 「富士市での取組～吉原商店街の事例～」
19:50~20:00	休憩
20:00~21:00	パネルディスカッション テーマ「今から備える震災復興」 コーディネーター 池田浩敬氏 パネリスト 中林一樹氏・高澤勝彦氏・藁科靖
21:00	閉会

アクセス

富士市文化会館「ロゼシアター」中ホール

静岡県富士市藤原町1750番地
TEL0545-60-2510/FAX0545-60-2505
西富士バイパス

